科目名			担当	者 氏 名	授業形式	単 位	開講時期	
器楽実技			rt1	⅓	実技	(通年で)	通年	
企業美 权			十小	中村 礼子		2	(後期)	
必修・選択 修了要件 資格要件			選択必修	選択必修				
学	前期に引き続き、ピアノ楽器の基礎から応用まで、また、初見演奏上の技術を高めるため 特に、童謡曲を通して現場での活動に役立たせるための音楽的能力を身につける。(課題曲は							
習目	特に、 グレイ		通して現場での活動 に	こ役立たせるだ	こめの音楽的能力]を身につける	。(課題曲は A	
標								
授業計画								
回	項目			授業内容				
1	自由曲課題			各人の自由曲決定と練習 自由曲のピアノ演奏法を習得				
2	こども曲教材 (3~5才)11 月「ひとりきたふたりきた」「自由出」			わらべうたのリズム感の演奏法を習得				
3	11月「かごめかごめ」「自由曲」			わらべうたにおいての伴奏法の練習				
4	12月「もちつき」「自由曲」			8 分音符と 16 分音符の正しい演奏法の習得				
5	12月「汽車ポッポ」「自由曲」			8 分音符と 8 分休符、4 分音符の基礎 正確なリズムによ る演奏法				
6	1月「10人のインディアン」「自由曲」			左手伴奏の 2 分音符、4 分音符と 8 分音符の組み合わせ による演奏法				
7	1月「なきみそこみそ」「自由曲」			リズム打ちによる音符理解及び演奏法の習得				
8	1月「朝いちばんはやいのは」「自由曲」			調子による理解 付点8分音符の正しいリズム感演奏法				
9	2月「楽しいね」「自由曲」			調子による理解 付点8分音符によるリズム感 臨時記 号の理解による演奏法				
10	2月「みみずが三匹」「自由曲」			付点8分音符と4分音符による初見 その演奏法の習得				
11	2月「一本はし」「自由曲」			16 分音符と8分音符の組合せによる初見 理解と演奏				
12	3月「大きなくりの木の下で」「自由曲」			4分音符と8分音符の復習 その理解と演奏法				
13	3月「せっけんさん」「自由曲」			装飾音符の入った演奏法の習得				
14	学芸会用音楽発表会のための曲 「エーデルワイス」			3 拍子のワルツの拍子にのせての伴奏演奏法				
15	自由曲課題の実技試験			自由曲 ピアノ演奏上の応用的課題の講評				
参	考	:書	自由プリント		・秋山衡「幼児の音楽教育」教育芸術社 2000 曲110選」ドレミ楽譜出版社 1997			
学習上の注意(自己 出席状況、予習・復 学習、学外学習など) 童謡は毎回テスト飛				夏習の自己学習の平常の練習を重要とする。 彡式で発表する。				
評価	の方	法と時期	後期終了日にピア	ノ実技試験を算	 実施する。 場所	fはピアノ個室	<u> </u>	